



6年生を送る会

これまでの6年生に感謝の気持ちを込めて各学年が様々な出し物を発表しました。1年生は春夏秋冬の季節毎に思い出の行事を劇仕立てで演じました。ピカピカの1年生がランドセルを背負って礼をすると、ランドセルのふたが開き、中身が全て落ちてしまいました。ユーモアが溢れていました。2年生は運動会で5・6年生が演技した「ソーラン」や、「パプリカ」をかわいく踊ったり、クイズを楽しいコント仕立てで発表したりしました。力強さあり、ユーモア溢れる見応えのあるものでした。3年生はネクタイやりボンを身につけ、本格的な衣装でダンスを踊ったり、漫才も披露したりしてくれました。特に「鳥取県人会」という謎のグループ(孔雀・ニワトリ・フクロウ・ペンギン・ロプロス)が楽しいダンスを披露しました。本当に楽しい気持ちにさせてくれました。4年生は「爽やかでかっこいい辰本先生の好物は何?」等、6年生に出題形式でクイズをしたり、現代風のパラパラを爽やかに踊ったりしていました。ちなみに辰本先生の好物は納豆でした。そして5年生、出し物はもちろんですが会の企画運営当日の司会進行まで5年生一丸となってやりとげました。6年生が楽しめるように、休憩時間にはCMを演じてみたり、6年生が一人一人特技を披露したり、インタビューを受けるコーナーを確保したりするなど、しっかりと考えられた構成になっていました。5年生が在校生の代表としてみんなをまとめ、とても心温まる6年生を送る会になりました。

6年生は、在校生お待ちかねの「ソーラン」を運動場で披露しました。6年生一人一人の真剣さがひしひしと在校生や職員に伝わってきました。鳥肌がたつくらい圧巻の迫力でした。在校生からは「かっこいい」「私も踊りたい」といった驚きの声があがっていました。様々な行事でこれまで6年生は先頭に立って在校生をリードしてきました。在校生からの感謝の気持ちは十分に6年生に届いたと思います。また、6年生が安心して自分たちの役割を5年生に託せることを再認識できた送る会になりました。

主な学校行事

- 15日(火): 教育相談(池島徳大先生)
- 17日(木): 卒業式予行
- 23日(水): 卒業式(概ね昨年度に準ずる規模)
町関係者2名 保護者各家庭2名迄
※在校生は自宅学習
(タブレット PCで卒業式リモート中継の予定 接続詳細は後日お知らせします)
- 24日(木): ①令和3年度修了式・離任式
②閉校式(詳細は別紙参照)
- 25日(金): 引っ越し荷造り
- 27日(日): 引っ越し搬出(引っ越し業者運搬車)
- 28日(月): 6年生机制作(中学校)



6年生を送る会掲示風景

閉校式について

本来ならば保護者の皆様はじめ、これまで北小学校を支えてくださっていた地域の皆様、ボランティアさん、行政関係者各位もご招待してお礼を述べ、幕を閉じるのが最良の形です。コロナ禍の中、PTA本部役員さんも一緒になって、多くの方々に感謝の気持ちを伝えたいとの一心で検討してきました。保健所等、県衛生主幹局や町感染症対策本部の指導助言をいただき、安全第一を優先し、別紙の要領での開催を予定しました。ご理解とご協力をお願いいたします。

閉校記念品としてPTA本部役員さんと職員が、子どもたちの心に残る北小らしい良い品を準備しています。子どもたちはもちろん、お世話になった皆様にもお届けする予定です。閉校式の様子は子どもたちに配布する記念DVDに収録していただく方向で調整中です。